

# CTタンク

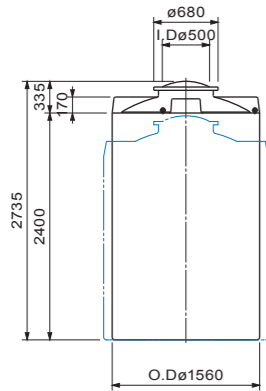
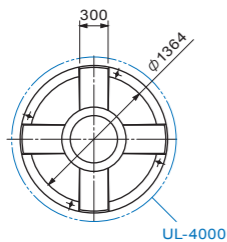
▶▶ 省スペース性に優れたスリムな密閉丸型タイプ

- ✓ 面積比で約 20%の設置面積を削減
- ✓ 従来よりワンサイズ上のタンク設置が可能

- 水、薬品等の貯蔵に最適
- 内層はナチュラルで清潔

3000L のスペースに  
→ **4000L**  
4000L のスペースに  
→ **6000L**

CT-4000



CT-4000

CT-6000

UL タンクに比べて面積比で約 20% スリムに。従来 3000L までのスペースしかなかった場所に 4000L のタンクを、また 4000L のスペースには 6000L のタンクを設置すること

が可能になりました。もちろん剛性や耐食性、耐薬品性は UL タンク並み。プラントをはじめ、食品の貯蔵などにも幅広く活用されています。

※( )はオプションです。製品寸法は ±1.5% 程度誤差が生じることがあります。(単位: mm)

| 品番      | 容量L   | 外径    | 高さ    |       | PCD   | アンカー本数* | 標準設計仕様             | 備考    |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|--------------------|-------|
|         |       |       | 全体    | 胴部    |       |         |                    |       |
| CT-6000 | 6,000 | 1,700 | 3,335 | 3,000 | 1,820 | (4)     | 液比重 1.3<br>液温 40°C | 発泡三重層 |
| CT-4000 | 4,000 | 1,560 | 2,735 | 2,400 | 1,680 | (4)     |                    |       |

● アンカーボルトの先打ちはしないでください。・タンクの目盛りは目安としてご使用ください。・標準マンホール内径 φ500

# MTF / MTTタンク

▶▶ 大型ポリエチレン容器初の角型設置槽

- ✓ 天板、側面に 15A ~ 100A までのノズル取付可能
- ✓ 上下バルブ付の液面計を標準装備
- ✓ 底面はテーパ形状で専用架台付きの完全排液型 (MTT タンク)
- ✓ 底面ドレンに 50A ボールバルブを標準装備 (MTT タンク)

- 工場における設置用タンクとして
- 農作業における設置用タンクとして
- 内層はナチュラルで清潔



液面計部拡大  
※写真は MTF の目盛り白いマーキングがある側の目盛をご使用ください。



側面リブ部拡大  
※空体の MTF は側面リブを利用し、吊り上げ移動が可能です。



融着アンカー  
※MTF の固定にはオプションで融着アンカーをご用意しております。



MTT-2000



MTF-2000

製品寸法は ±1.5% 程度誤差が生じることがあります。(単位: mm)

| 品番       | 容量L   | 幅     | 奥行    | 高さ    |       | 標準設計仕様             | 備考    |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------------|-------|
|          |       |       |       | 全体    | 胴部    |                    |       |
| MTF-3000 | 3,000 | 2,000 | 2,000 | 1,320 | —     | 液比重 1.3<br>液温 40°C | 発泡三重層 |
| MTF-2000 | 2,000 | 1,800 | 1,800 | 1,000 | —     |                    |       |
| MTT-3000 | 3,000 | 2,130 | 2,130 | 1,952 | 1,757 |                    |       |
| MTT-2000 | 2,000 | 1,930 | 1,930 | 1,692 | 1,557 |                    |       |

● アンカーボルトの先打ちはしないでください。・タンク本体の目盛りは、目安としてご使用ください(マーキング側を使用して下さい)。・標準マンホール内径 φ500  
・MTT 型は吊り上げの際に、絶対に側面リブを使用しないで下さい。破損の恐れがあります。架台ごとの吊り上げを行って下さい。

装着可能装備 ▶



装着可能装備 ▶

